

2025 年 11 月 6 日

各位

会社名 加賀電子株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 門 良一
 (コード番号：8154 東証プライム)
 問合せ先 取締役 上席執行役員 石原 康広
 管理本部長
 TEL 03-5657-0111

2026 年 3 月期 通期業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 8 月 7 日に公表しました 2026 年 3 月期 通期連結業績予想の上方修正を行うことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2026 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A) (2025 年 8 月 7 日公表)	574,000	24,000	23,800	24,200	488.45
今回修正予想 (B)	595,000	25,500	25,500	26,000	524.78
増減額 (B - A)	21,000	1,500	1,700	1,800	36.33
増減率	3.7%	6.3%	7.1%	7.4%	7.4%
(ご参考)前期実績 ^(注) (2025 年 3 月期)	547,779	23,601	22,593	17,083	325.08

(注) 当社は、2024 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。
 前期実績の 1 株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

2. 修正の理由

当中間連結会計期間における当社グループ業績は、電子部品事業においては顧客の在庫調整にも回復感が見られ、EMS ビジネスを中心に前年同期に比べて増収増益基調で進捗しております。また、その他事業において前期後半から急伸している米国向けアミューズメント機器ビジネスも旺盛な需要が続いております。このように、当初懸念された在庫調整の長期化や米国関税政策の影響はこれまでのところ大きく顕在化せず、結果として本業の稼ぎを示す売上高および営業利益において、前回予想を上回るペースで 2026 年 3 月期の中間点を折り返しました。加えて、有価証券売却益など前回予想には織り込んでいなかった特別利益を計上しました。

為替変動や米国関税政策の動向、地政学的リスクなど当社グループを取り巻く事業環境は先行き予断を許さないことから、当中間連結会計期間における業績動向のみ勘案して、本年 8 月 7 日に公表しました 2026 年 3 月期連結業績予想数値を再度上方修正いたします。

【参考：その他の関連指標の修正】

	資本効率性	株主還元		
	ROE	連結配当性向	総還元性向	DOE
前回公表予想 (2025年8月7日公表)	14.6%	24.6%	83.3%	4.2%
今回修正予想	15.0%	22.9%	77.6%	3.9%
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	10.8%	33.8%	33.8%	4.2%
『中期経営計画 2027』目標 (2024年11月6日公表)	12.0%以上	30%~40%	—	4.0%

なお、キャッシュインをともなわない負ののれん発生益の計上見込み額 72 億円を除外した実質ベースでの連結配当性向は 31.6%、DOE は 4.0%となります。

※上記の予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上